令和6年8月23日

郡市区等医師会 御中

大阪府医師会
(公印省略)

急性弛緩性麻痺の情報提供について

平素は、本会事業の推進に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

厚生労働省の標記通知に関し、日本医師会より案内がありましたので、情報提供いたします。

急性灰白髄炎（ポリオ）については、世界保健機関（WHO）の「ポリオ根絶戦略2022-2026」において、各国で急性弛緩性麻痺（AFP）を発症した患者を把握し、当該患者に対してポリオに罹患しているか否かの検査を実施のうえ、ポリオが発生していないことを確認するよう求められています。

また、感染症法上、ポリオを除くAFPについて診断した医師は届出を行うことが義務づけられています。

本通知は、WHOの基準に基づき、ポリオウイルスによる急性弛緩性麻痺が否定できない症例については、国立感染症研究所において個別に評価を行い、ポリオの疑いがあるか否かの分類を行う体制が整備されたことを踏まえ、自治体に対し、求めがあった場合は、届出のあったAFPの症例について収集した情報を別紙「急性弛緩性麻痺症例60日後追跡報告書」を用いて、国立感染症研究所へ提供するよう依頼するものです。

貴会におかれましてもご了知の上、会員医療機関へのご周知をお願い申し上げます。

●参考（日本医師会ホームページ）

日本医師会メンバーズルームから別添文書の閲覧が可能です。

https://www.med.or.jp/japanese/members/bunsho/data3/kenko2/2024ken2_918.pdf

※閲覧にはユーザー名とパスワードでのログインが必要です。

ユーザー名：会員ID（日医刊行物送付番号）の10桁の数字（半角で入力）です。

宛名シール下部に印刷されている10桁の数字です。

パスワード：生年月日の「西暦の下2桁、月2桁、日2桁」を並べた6桁の数字（半角）

【担当】
大阪府医師会
地域医療1課（TEL:06-6763-7012）